

ライブラリー・カレンダー2005（4月～6月）

（本館&アジア関係図書館）

April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

May

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

June

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

平常開館時間（本館） 月曜日～金曜日 9:00～21:20 （4/1～4/9、4/30、5/2、
土曜日 9:00～20:00 （6/11は9:00～17:00）
（アジア関係図書館）月曜日～金曜日 9:00～18:20 （4/1～4/8、5/2）
土曜日 9:00～17:00 （は9:00～17:00）

なお、閲覧室・レファレンス・貸出業務は閉館20分前に終了します。

ただし、5時閉館の場合はレファレンス・貸出業務は、閉館30分前に終了します。

閉館日 日曜・祝日など ■色の日 *変更する場合は掲示します。

4～5月のピックアップコーナー

『地球ecology』

私たちの地球は、太陽系に属する惑星の一つとして、約46億年前に誕生しました。酸素や水を持っているために生物の繁栄を育んでいます。このような天体をもつ惑星はほかにまだ知られていません。かつて地磁気や気候やプレートとの収縮などの変動によって、地球上の生物は絶滅し、また新たな生物の発達をもたらしてきました。長い地球の歴史の中で何度かの氷河期を通過して、現在は氷河期と氷河期の間である間氷期に私たちは生きているのです。氷河期は、大気中の二酸化炭素の減少が地表の温度を下げるために起こる現象であり、このまま二酸化炭素が減少すれば、地表の温度は下がり続けていきましたが、近代文明の急激な発達によって逆に二酸化炭素は急速に増加しています。近年、大気汚染でオゾン層は破壊されつつあり、また世界各地で地震、津波、台風などによる自然災害が多発して、地球の生存が危ぶまれています。

1997年12月に京都市で開かれた第3回締約国会議（地球温暖化防止京都会議COP3）で、先進国に地球温暖化の原因とされる、二酸化炭素の削減を義務づけた「京都議定書」が採択されてから7年余を経て今年、2月16日にやっと発効されました。

近い将来「ノアの箱舟」で地球を脱出しなければならなくなる前に、苦しみを訴えている地球について考えてみませんか。



情報サービス課 竹本 瞳

館報に掲載されている筆者の氏名、職位、専門分野、学科、卒業年、年次生、会社名等はご本人の許諾を頂いています。

© Kyoto University of Foreign Studies

GAIDAI BIBLIOTHECA（図書館報） 第 168 号

発行日 平成17年4月11日

発行所 京都外国語大学付属図書館

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6

Tel. (075) 322-6028

編集 京都外国語大学付属図書館 館報編集委員会

教育・研究用 非売品（送料・手数料共年間1,000円）

印刷製本 株式会社 三菱電機ドキュメンテクス